

「設楽町新庁舎」 —地元材を利用した木造庁舎—



完成予想図（鳥瞰図）

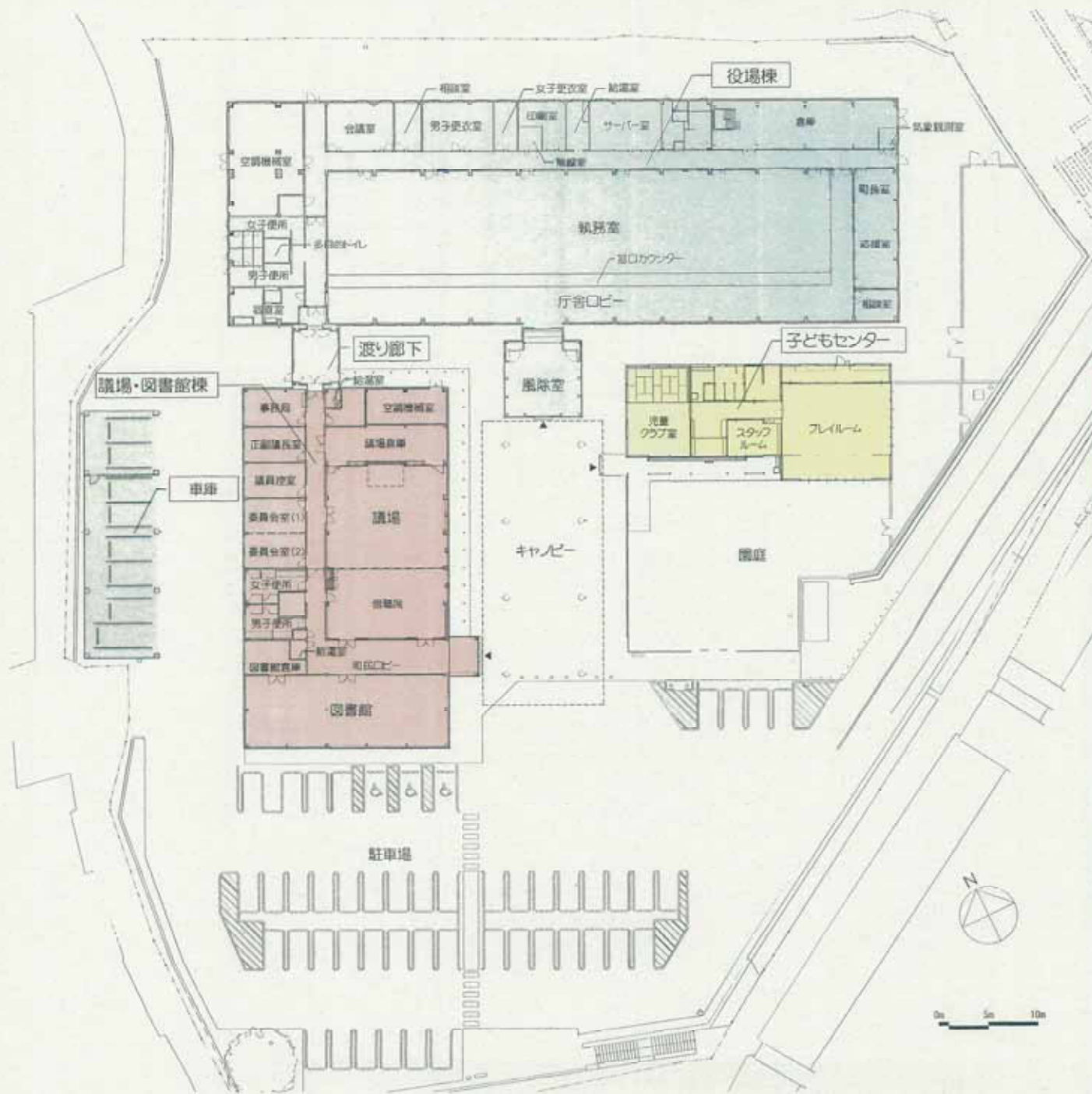
1. 建物概要、工事概要

【建物概要】

- ・建設場所：愛知県北設楽郡設楽町大字田口字辻前14番地
- ・地域・地区の指定：都市計画区域外
- ・敷地面積：7,400.41m²（建築確認申請面積）
- ・建物用途：役場、議場、図書館、子供センター、車寄せキャピター、車庫
- ・構造：木造、一部鉄骨造
- ・建築面積：3,231.12m²
- ・延床面積：2,917.64m²

【工事概要】

- ・工事名称：新庁舎建築工事
- ・発注者：設楽町長 横山光明
- ・設計監理：株式会社伊藤建築設計事務所
- ・施工：吉川・太平 特定建設工事共同企業体
- ・工期：平成24年6月13日～平成25年10月20日（本体工事）



建物概要

建設場所：愛知県北設楽郡設楽町大字田口字辻前14番地

敷地面積：7,400.41㎡

建築面積：3,231.12㎡(977.4坪)

延床面積：2,917.64㎡(882.5坪)

役場棟

規模・構造：木造(一部鉄骨造)2階建 準耐火建築物

建築面積：1,609.26㎡(486.8坪)

床面積：1,675.23㎡(506.7坪)

議場・図書館棟

規模・構造：木造平屋建 その他の建築物

建築面積：814.31㎡(246.3坪)

床面積：759.62㎡(229.7坪)

子どもセンター

規模・構造：木造平屋建 その他の建築物

建築面積：299.44㎡(90.5坪)

床面積：269.79㎡(81.6坪)

渡り廊下

規模・構造：鉄骨造平屋建 耐火建築物

建築面積：25.78㎡(7.7坪)

床面積：25.78㎡(7.7坪)

車庫

規模・構造：鉄骨造平屋建 準耐火建築物

建築面積：187.22㎡(56.6坪)

床面積：187.22㎡(56.6坪)

キャビニー

規模・構造：鉄骨造平屋建

建築面積：295.11㎡(89.2坪)

2. 建設事業の経過

- ・平成21年9月 第1回新庁舎建設検討委員会開催
- ・平成22年3月 新庁舎整備構想案作成
- ・平成22年8月～平成23年3月 基本設計
- ・平成23年7月 設楽町新庁舎実施設計業務プロポーザル実施
実施設計業務委託業者特定 株式会社伊藤建築設計事務所
- ・平成23年8月～平成24年3月 実施設計
- ・平成24年6月 建設工事着手
- ・平成25年10月 本体工事完了
- ・平成25年11月 外構工事完了
- ・平成26年1月 開庁



完成予想図(外観南面)

3. 建物の特徴

【基本コンセプト】……基本構想策定より

- ・ふれあいの場となる施設
- ・高齢者や子どもたちに優しい施設
- ・使いやすい施設
- ・地震等災害に強い安全で安心な施設
- ・暖かく親しみのある施設

【環境への配慮】(主な項目)

- ・地元産木材(ヒノキ・スギ)の活用した木造建築
- ・役場棟暖房用熱源に木製チップボイラーを採用
- ・役場棟屋根に太陽光発電装置(20kw)を設置
- ・図書館、子供センターでは土壌蓄熱式床暖房(深夜電力の利用)を採用
- ・役場棟執務室ではタスク(各事務机毎)照明を採用
- ・キャンピー床には木製チップによる木質成形舗装材を使用
- ・自然光や自然通風など自然エネルギーの有効活用

【安全・安心な庁舎】

- ・役場棟は重要度係数1.5（災害復旧の拠点）の耐震性能を確保しています
- ・役場棟は木造による準耐火建築物（燃え代設計）としています
- ・平屋建てにすることで避難の安全性を確保しています
- ・各施設を分棟配置とすることで、万が一の火災時の類焼を防ぎます

【人にやさしい庁舎】

- ・役場、図書館、子供センターの三つの機能を分棟配置にすることで利用者にわかりやすい施設としました
- ・役場の各部署はワンフロアに集約し、町民サービス機能を高めました
- ・平屋建てで段差のない施設はあらゆる人にとって使いやすい、ユニバーサルデザインを取り入れています

【その他の特徴】

- ・議場はフラットフロアとし、講堂など多目的に使用できます
- ・ワンフロア型の執務室は将来的な業務の変化にフレキシブルに対応できます
- ・役場棟、議場・図書館棟は大断面集成材による木質二方向ラーメン構造とし大空間を確保しています
- ・浄化槽(蓋)には非常用トイレの設置が可能です